

## 徳之島町社協だより

編集・発行 社会福祉法人 徳之島町社会福祉協議会  
〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7674番地  
TEL 0997-83-1205・FAX 0997-83-1684  
<http://www.tokunoshima-shakyo.com/>

# 災害ボランティアセンター設置運用訓練を実施

鹿児島県社会福祉協議会(会長 溝口宏二)主催で、災害に備えての『災害ボランティアセンター設置・運用訓練(in 天城町)』が平成23年1月23日に天城町B & G海洋センターにて開催されました。この訓練は、昨年10月31日に開催の予定でしたが、10月20日の奄美豪雨災害により延期されていました。

災害が発生すると、被災地では復興に向けて様々な救援活動が行われます。一方で、マスメディア等の情報を通じ、各地からボランティアが参集します。被災地において、こういったボランティアニーズがあるかを調べ、ボランティアを受けたい被災者と活動したいボランティアを結びつけ、効果的な復旧支援活動を展開させるため運営されるのが『災害ボランティアセンター』です。

当日は、徳之島三町より民生委員、地域女性連、駐在員、社協役員など総勢75名の参加で実施されました。午前中は、災害ボランティア活動の講義を受け、午後からは、大規模災害が発生したとの想定で、仮想ボランティア・仮想被災者・災害ボランティアセンタースタッフに分かれ、ボランティアの受入れから被災者のニーズ受付、需給調整を行いボランティアを派遣するという一連の流れを訓練しました。

奄美での災害においても、10月21日に鹿児島県社会福祉協議会に「鹿児島県社会福祉協議会救援対策本部」が



## 『災害ボランティア活動』とは?



## 災害ボランティア活動時の心構え



災害の種類は台風だけではなく、地震・土砂災害・水害・雪害・竜巻・火山災害などがあります。いずれの災害においても共通している点があります。それは、そこに被災者がいるということです。

平成7年1月17日に兵庫県南部を襲った『阪神・淡路大震災』(震度7)においては死者6,434名・負傷者43,792名・30万人を超える方々が避難所生活を余儀なくされ

被災地には137万人を超えるボランティアが参集されました。一つの災害にこれほどのボランティアが参集したケースは少なく、日本にボランティアが定着した年で、『ボランティア元年』と呼ぶようになりました。この年の12月には災害対策基本法の改正が行われ、『ボランティア』という言葉が我が国の法律に初めて明記されました。

災害時におけるボランティア活動の種類は様々です。被災地(避難所)での炊き出し・避難所生活者への支援・各地から届く物資の仕分けや配布・家財道具や土砂等の運搬作業・話相手をする事で被災者の心のケア・荷物の整理や移動・資格を生かすボランティアなど災害の種類や被災状況・時期によって求められるボランティア活動の内容も異なってきます。災害は起こらないにこしたことはありません。しかし、いつどこで起きるか分かりません。災害発生時に、被災者を出さない為にも日頃からの自主的な防災活動が重要になってきます。「自助・共助・公助」が基本ですが、それでも防げない場合はボランティアの協力が必要になってきます。

### 1 被災者の気持ちを理解して活動に取り組みましょう

◎被災された方は心に大きなダメージを負っています。気持ちを理解した上で活動に取り組みましょう

### 2 とりあえず現地に行こうはやめましょう

◎被災地の状況、ボランティアの受入れの有無等を把握するために、被災地のボランティアセンターへ問い合わせましょう

### 3 自己完結型のボランティアに

◎被災地に迷惑をかけないためにも、宿泊地や移動手段、食事等は自分たちで手配しましょう

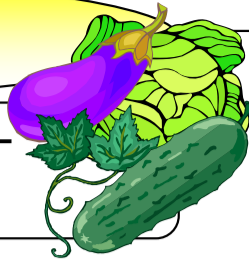
### 4 救援物資を送る際には・・・

◎救援物資は、被災地が必要としているかどうか等を確認してから送るようにしましょう。第二の災害にならないためにもなるべくお金

## 社協の事業紹介



徳之島町地域活動支援センター  
『あさばな』



『あさばな』は、町内に居住している障がいのある方の自立促進生活の質の向上をはかることを目的に、平成21年4月より活動しています。創作活動やパソコンの練習、野菜作りや収穫した野菜での調理などの活動を行っています。

## 利用者の声

社協のデイサービスを利用してから早10年になります。最初は正直私がここに来るのは少し早すぎるような気がして戸惑いもありましたが今では、高齢者の方々もみんな同じ仲間です。週一回私のストレス発散の場になっています。また、昨年からは私たちに一生無縁のものと思っていたパソコンと出会えて、高橋先生や職員の親切なご指導のもとますます「あさばな」の利用が楽しくなりました。春は、お花見。天気の良い日はお花や野菜の栽培など土いじりも楽しいです。時々、自分たちで育てた野菜で料理なども作って利用者にもふるまったり本当に社協のデイサービスは最高で



社協を利用するようになって早くも10年になります。最初の頃は、先輩の方と一緒にゲームをしていました。今は野菜を作ったりも天気の良い時は職員とさせてもらっています。たまに外に出て土をさわられるのもいいなあ。今はここでパソコンが教えてもらえるのが楽しみです。これからの希望としてハガキがうてるようになったらと思います。

## 役職員研修を実施しました！！



2月5日、鹿児島県社会福祉協議会地域福祉部長の福田正道氏を講師に招き、理事・監事評議員・職員を対象に「社協の置かれている現状や課題・本来果たすべき役割」等について研修会を実施しました。制度改革等から社協の存在意義が問われている厳しい状況の中、私達役職員一人ひとりが危機感を持ち、社会福祉協議会の基本的な考え方である「個人が尊厳を持って地域や家庭の中でその人らしい生活が送れるように支える」地域福祉推進の中核的推進団体として、社協の存在意義を再認識し、地域に根ざした、住民から信頼される社協を目指して、職員一丸となり地域福祉活動の推進に努

めを尽す。

## 会員募集！！

社会福祉協議会は、地域福祉を推進するためにすべての市町村に設置されている民間団体です。徳之島町社会福祉協議会においても、子どもから高齢者まで、すべての住民を対象に福祉活動を展開しています。会員の皆様方からいただく会費は、社協が行う地域福祉推進事業活動の重要な財源となっています。ぜひ会員になって、徳之島町の地域福祉を支えてください。会費は、随時徳之島町社会福祉協議会で受付けています。

★一般会員：個人 200円/年  
                  団体 1,000円/年  
★賛助会員：                  1,000円

## ご寄付いただいた方々

### 12月受付分

黒木 博世 様 (東区)  
満 シズエ 様 (亀徳)  
岡山 満 様 (南区)

### 2月受付分

前田 親男 様 (手々)  
保岡 勝彦 様 (上花徳)  
町田 進 様 (井之川)

### 1月受付分

宝田 スミ 様 (花時名)  
知念 省三 様 (井之川)

お寄せいただいた寄付金は、社会福祉事業の推進・法人運営のために大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

## ～地域サロンだより～

轟木サロン 第2・4 水曜日  
午後2時～4時まで

平均年齢87歳



地域サロン開催地の中で、平均年齢の高い轟木サロンですが、和気あいあいと元気いっぱい。昨年末には、リフォームして新しくなった轟木公民館にてお正月飾りを手作り、出来栄えに大・大・大満足！！今年も一年元気に過ごして、また来年もお正月飾りを手作りしましょうね♡

次回は、北区サロンを紹介します。

## スタッフ募集

下記スタッフを募集しています。

- ◆調理及び弁当配達
- ◆ケアマネジャー
- ◆訪問介護員

詳しくは、徳之島町社協 (83-1205)  
担当 櫻木 まで